

危険ポイント、安全ポイントを調べる。

いのちを守るために知ってほしい危険な場所や安全な場所は、みなさんがくらすまちでは、どんなところにあるでしょうか。

ここでは実際にまちに出かけたり、いろいろな人に聞いたりして調べてみよう。

ここでの
学習の目標

・自分で見たり聞いたりして、危険な場所と安全な場所を確認する。

●いろいろな方法で、ポイントを調べる

ここで大切なことは、自分たちの身のまわりにある危険ポイントと安全ポイントを、自分の力で

しっかりチェックすることです。さあ、みんなでチャレンジ！

①まち中を歩きまわって！

※まち歩きするときは、交通事故に注意し、
まちの人に迷惑をかけないようにしよう



①ポイントをさがす

危険と安全のポイントを見つける



②ポイントの写真を撮る

ポイントのNOカードといっしょに
写真を撮影する



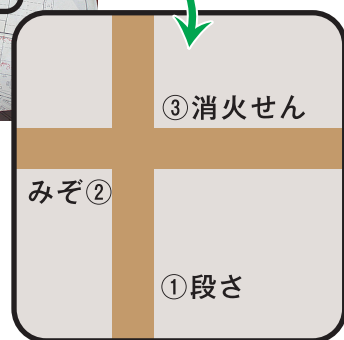
③ポイントを地図に記入

見つけたポイントをわすれない
ように地図に書き込む

●ポイントや気づきは、 このように記入しよう！

ポイントの記入例

・チェックしたポイントの場所を、番号をつけて
記入する



気づきの記入例

・チェックしたポイントの名前を記入する

ポイント名	気づいたこと
みぞのフタ	固定していないので はずれて危ない

・ポイントがどうして
危険か安全かの
理由を記入する



④気づきをシートに記入

どうして危険なのか、安全なのか、
その理由をチェックシートに書く

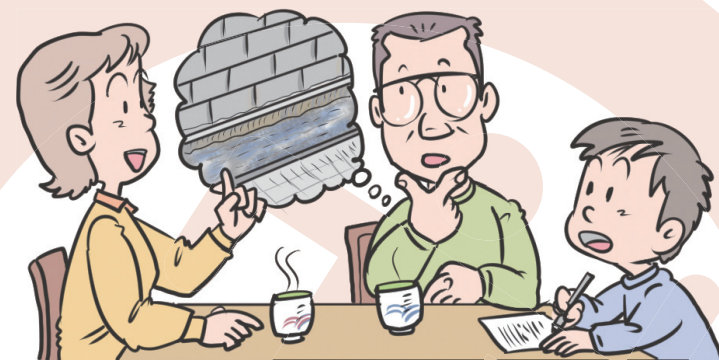
②いろいろな人に質問をして

みなさんのまわりには、災害を体験したり、まちのことに詳しい人がたくさんいます。

前もって質問内容を整理してから、いろいろ質問してみよう。

■家の人に聞いてみる

お父さんやお母さんなどに仕事や買い物に出
かける時に、危険だと感じた場所や危険・注意
のマークを見たことがないか、聞いてみよう。



■自治会や地域の人に質問する

自治会や地域の人に、これまでに大雨や台風
などのときに、危ないと思った場所がないか質問
してみよう。



うまく調べることが
できるかな……。
いろいろ難しそう
だし……。



調べるポイントについては、P10
～P11で紹介した危険ポイント、
安全ポイントを参考にして「家の
人に聞いてみる」だけでもやって
みよう。

まち歩きの前に、役割分担を決めよう

■係の名前	■受け持つ作業・役割
・チームのリーダー	・チェック内容に抜けがないかを確認する ・持っていく備品を確認する
・地図記入係	・チェックポイントを地図に記入する
・Noカード持ち係	・写真撮影の時、Noカードを持っていっしょに映る
・記録写真係	・チェックポイントごとに記録写真を撮影する
・チェックシート記入係	・チェックした内容をシートに記入する